

研究チームの紹介コーナー

電力技術研究所 電力グループ

配電チーム

配電部門のニーズに応える研究

当チームは、3年前まで流通T、2年前は電気設備Tそして昨年7月から現在の配電Tとなっています。

チームリーダー以下9名で構成され、研究内容はチームの名称のとおり配電ラインに関係するものがほとんどです。

「電力ケーブルの水トリー」「配電用品の余寿命」「分散型電源の連係」「雷情報システム」「配電線作業の高度化」など、幅広い研究を行っており、一つでも多く、少しでも早く、第一線の役に立てればと研究を進めています。

柳沢チームリーダー

今年7月、6年ぶりに研究所に参りました。配電系統や配電業務も大きく変わってきていますので、変化に対応できるそして現場に役立つ技術開発を行いたいと考えています。

現在単身赴任中。寮での過ごし方や実家への行き帰りの時間(片道3時間)を有効に使うことが課題です。

熊澤研究主査

専門研究員に転向して10年になりました。主に地中配電機器やケーブルの劣化様相解明・診断・環境問題などについて研究しています。

休日は山奥の温泉へ出かけています。ちなみに私の誕生日は6月26日、つまり「露天風呂の日」です。12小節のブルースも好きで、家ではギターの即興演奏を延々やることも。ただし、聞くに堪えません(^^)。

水谷研究主査

配電機材に関するリサイクルや残存寿命評価など、少し電気部門とは異なる材質・構造に目を向け、寿命の最後まで貪欲に使い切ってやろうという泥臭い研究を担当しています。おかげで、妻も替えずに今に至っています。

スポーツはバレーボールとバトミントン。最近はジョギングにも手(足)を出しています。

後藤研究副主査

今年7月より、入社以来初めての研究所勤務をしており、配電作業の部分ロボット化への基礎研究を実施しています。他部署の方から親しまれるような研究員になることを心がけています。

前職場(長野)と比較すると自宅(三重)に近くなったものの引続き単身赴任生活をエンジョイ(?)しています。

加納研究副主査

研究とは全く関係ない話ですが、私はバックパッカーです。東南アジア、中南米、中近東を中心に旅をしています。多くの国で停電は極普通の出来事です。

おかげで、日本に帰ってくると、電力品質の良さを改めて実感します(現場の皆さん、ありがとう)。私の研究もこの電力品質維持に役立てればと思います。

黒神研究員

研究所にきてケーブル・機材の寿命評価に関する研究を行い、現在は「雷情報システムの高度化に関する研究」「架空電線の機能向上に関する基礎研究」などを担当しており、幅広く研究を行っています。

休日は、時々ゴルフに行き、健康維持と忍耐力の強化に励んでいます。

石黒研究員

「配電用開閉器の残存寿命評価」「配電用機材の耐候性に関する研究」などを担当しています。研究所に来て2年目です。

近年、体重が右肩上がりで、体重計にのるのが日課です。体重計にのるだけでは駄目なようで、時々バトミントンの練習に参加し、汗を流しています。

式町研究員

今年8月に研究所に来て「管路冷却によるケーブル増容量」「国内外製CVケーブルの長期信頼性」「DV電線の耐候性」の研究に勤しんでいます。

ここ数年、不摂生をしてきたため、ガチガチに固まった老体にムチを打ち、いにしえの頃にやっていたテニス、サッカー、ジョギング等を再開し、心身をリフレッシュさせる予定です。

岩月研究員

「太陽光発電連系の実態調査」など、配電線系統・分散型電源に関するテーマを主に担当しています。

研究所に来て1年で10年分程体重が増えてしまったので最近はコンビニでも売っているアミノ酸入りゼリーを飲んで水泳・テニス等の運動をしています。現在の目標は毎月1kgの減量ですが、運動した後のビールがおいしくて……。



後列左から 加納、黒神、熊澤
前列左から 式町、柳沢(チームリーダー)
水谷

左から 岩月、後藤、石黒